

企業会計

企業会計全体では、経費の削減や借金の返済額の減少などにより、赤字額が60億円以上改善しました。各会計別に見ると、水道事業では黒字となり、市立札幌病院、中央卸売市場、地下鉄事業では、赤字額が減少しました。



市立札幌病院

主な実施内容：省エネルギー化に掛かるお金を、削減した光熱費で賄う、EPC事業を導入。

■ 収益的収支の状況	■ 資金の状況
収入 209億円 支出 215億円	28億円の資金残
差し引き -7億円	
赤字の累計額 153億円	



中央卸売市場

主な実施内容：野菜や果物を取り扱う青果棟を新築。

■ 収益的収支の状況	■ 資金の状況
収入 20億円 支出 24億円	46億円の資金残
差し引き -4億円	



路面電車

主な実施内容：市電専用1日乗車券「どサンコパス」を発売。

■ 収益的収支の状況	■ 資金の状況
収入 13億円 支出 14億円	4億円の資金残
差し引き -5,000万円	



地下鉄

主な実施内容：点字ブロックなどのバリアフリー化や避難通路などの火災対策を強化。

■ 収益的収支の状況	■ 資金の状況
収入 502億円 支出 511億円	23億円の資金不足
差し引き -9億円	
赤字の累計額 3,416億円	



水道

主な実施内容：電話受付センターでの転出入の休日届け出受け付けや、各種問い合わせの24時間対応の開始。

■ 収益的収支の状況	■ 資金の状況
収入 456億円 支出 438億円	82億円の資金残
差し引き 18億円	



下水道

主な実施内容：東部処理場（白石区東米里）の運転を開始。

■ 収益的収支の状況	■ 資金の状況
収入 447億円 支出 452億円	73億円の資金残
差し引き -5億円	
赤字の累計額 251億円	

収益的収支：企業のその年における経営成績を表すもの

資金：ここでは年度末に残っているお金などのこと

基金 一時借入金 財産

基金

特定の事業を行ったり、財源が不足したりするときに使う市の貯金

- 現在高**2,413億円**
- 財政調整基金**150億円**など

一時借入金

年度の途中でお金が足りなくなったとき、一時的に銀行などから借り入れるお金

- 各会計ともなし

※平成17年度末現在

財産

■ 公有財産

- 土地／5,403万平方メートル 建物／559万平方メートル 有価証券／49億円 出資による権利／53億円など
- 物品（価格が100万円以上のもの）4,181点（台）
- 債権（市から民間への貸付金など）51億円

平成18年度予算上半期執行状況

4月から9月までの主なお金の動きをお知らせします。

〈一般会計〉

歳入歳出予算額	歳入執行率	歳出執行率
7,929億円	41.9%	41.7%

〈特別会計〉

区分	歳入歳出予算額	歳入執行率	歳出執行率
国民健康保険	1,852億円	31.0%	43.4%
老人医療	1,839億円	38.8%	41.4%
介護保険	860億円	38.5%	38.8%
その他	93億円	12.8%	30.3%

〈企業会計〉収益的収支の状況

区分	収入予算額	収入執行率	支出予算額	支出執行率
市立札幌病院	212億円	48.5%	221億円	48.7%
中央卸売市場	21億円	33.6%	44億円	17.6%
路面電車	13億円	42.4%	14億円	34.7%
地下鉄	497億円	49.7%	503億円	29.3%
水道	448億円	50.3%	438億円	38.6%
下水道	441億円	50.0%	459億円	29.7%

〈市債残高〉

区分	市債残高
一般会計	1兆1,504億円
特別会計	64億円
企業会計	1兆191億円
合計	2兆1,759億円

〈一時借入金〉各会計ともなし
※平成18年9月末現在

〈基金〉現在高**2,402億円**

来年度の予算編成
についても
載っているよ。



市の財政についてもっと知りたい人は、ホームページをご覧ください。

ホームページ「札幌市の財政」 www.city.sapporo.jp/zaisei/kohyo